

【※短期大学の特色等】

(1) 短期大学を設置する学校法人（以下「法人」という）の沿革（概要）及び短期大学の沿革（概要）について。

学校法人睦学園及び兵庫大学短期大学部の沿革の概要

年	事 項
大正 10(1921)年	聖徳太子薨去 1300 年を記念して、「太子日曜学校」をはじめめる（学園の創始）
大正 12(1923)年	6 月 10 日、須磨太子館が完成 附属高等裁縫部を創設（学園の創設）
大正 15(1926)年	須磨幼稚園を設置
昭和 12(1937)年	財団法人須磨太子館を設置 須磨睦高等実践女学校（現、須磨ノ浦女子高等学校）を設置
昭和 22(1947)年	学制改革に伴い須磨ノ浦新制中学校を併設
昭和 26(1951)年	法人名を学校法人睦学園に改称
昭和 29(1954)年	睦学園幼稚園教員養成所を設置
昭和 30(1955)年	睦学園女子短期大学（保育科第二部）を設置
昭和 32(1957)年	短期大学に保育科第一部を増設、保育科第二部を廃止
昭和 41(1966)年	短期大学にデザイン学科・食物栄養学科・家政学科を増設 神戸市須磨区から加古川市に移転 短期大学名を兵庫女子短期大学に改称
昭和 42(1967)年	兵庫女子短期大学附属加古川幼稚園を設置
昭和 43(1968)年	短期大学に昼間二交替制の家政学科第三部を増設。
昭和 45(1970)年	短期大学に初等教育学科を増設
昭和 46(1971)年	短期大学に保育科第三部を増設
昭和 48(1973)年	須磨ノ浦中学校を休校
平成 3(1991)年	短期大学の家政学科第一部・同第三部を生活科学科第一部・第三部に改称 須磨ノ浦中学校を再開、校名を神戸国際中学校に改称
平成 4(1992)年	短期大学に専攻科（1 年課程）美術デザイン専攻・食物栄養専攻・生活科学専攻を設置 短期大学の専攻科食物栄養専攻学位授与機構認定 高倉台キャンパス完成、神戸国際中学校を移転
平成 5(1993)年	短期大学の専攻科美術デザイン専攻学位授与機構認定
平成 6(1994)年	神戸国際高等学校を設置
平成 7(1995)年	兵庫大学（経済情報学部経済情報学科）を設置
平成 8(1996)年	短期大学の初等教育学科を廃止
平成 10(1998)年	短期大学名を兵庫大学短期大学部に改称 短期大学附属加古川幼稚園名を兵庫大学附属加古川幼稚園に改称
平成 11(1999)年	兵庫大学大学院経済情報研究科（経済情報専攻）を設置
平成 13(2001)年	兵庫大学健康科学部（栄養マネジメント学科・健康システム学科）を増設 健康科学部栄養マネジメント学科管理栄養士養成施設指定認可
平成 14(2002)年	短期大学部に美術デザイン学科第三部を増設 短期大学部の食物栄養学科、生活科学科第一部、生活科学科第三部を廃止 専攻科（1 年課程）美術デザイン専攻、食物栄養専攻、生活科学専攻を廃止 専攻科美術デザイン専攻（2 年課程）を増設 専攻科美術デザイン専攻（2 年課程）大学評価・学位授与機構認定
平成 15(2003)年	短期大学部に専攻科保育専攻（2 年課程）を増設 短期大学部の専攻科保育専攻（2 年課程）大学評価・学位授与機構認定
平成 16(2004)年	須磨幼稚園名を兵庫大学附属須磨幼稚園に改称

平成 18(2006)年	兵庫大学健康科学部に看護学科を増設 健康科学部看護学科保健師学校、看護師学校指定認可
平成 20(2008)年	兵庫大学生涯福祉学部（社会福祉学科）を増設
平成 21(2009)年	専攻科美術デザイン専攻（2年課程）を廃止。
平成 22(2010)年	美術デザイン学科第三部を廃止。

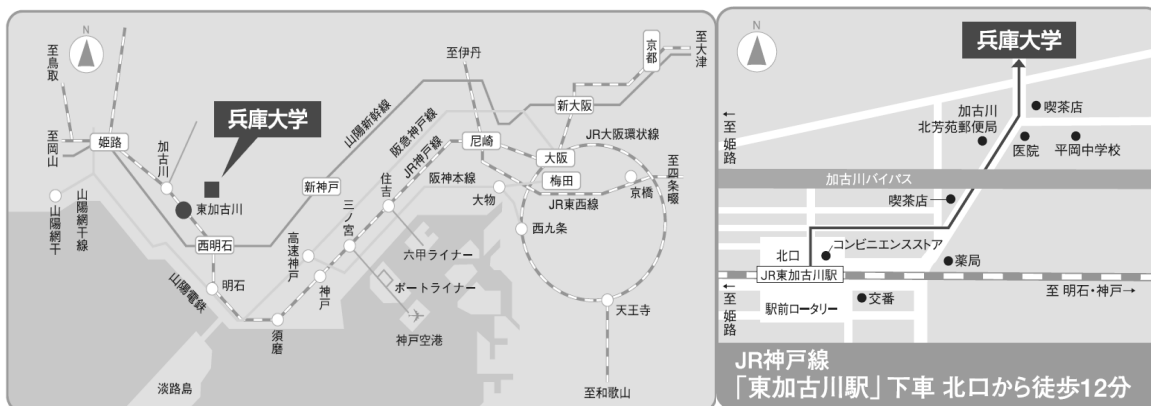
(2) 短期大学の所在地、位置（市・区・町・村の全体図）、周囲の状況（産業、人口等）等について。

所在地：兵庫県加古川市平岡町新在家 2301 番地

位置：本学は、JR 山陽本線（神戸線）東加古川駅から徒歩 12 分に位置する。

田園と住宅団地に囲まれた大きなため池（寺田池）のほとりにあり、松林や芝生など多くの緑に囲まれたキャンパスである。

周囲の状況：加古川市は、兵庫県東播磨地域に位置し、市内を一級河川加古川が貫流している。人口は 267,970 人（平成 21 年 5 月 1 日現在）、面積 138.51km²である。平成 14 年 4 月に特例市へと移行した。



(3) 平成16年度から22年度までの学科・専攻ごとの入学定員、入学者数、入学定員充足率（％）、収容定員、在籍者数、収容定員充足率（％）について。

平成16年度～22年度の設置学科、入学定員等

学科等の名称		16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	備考
保育科 第一部	入学定員	150	150	150	150	150	150	150	
	入学者数	192	201	190	152	153	140	126	
	入学定員 充足率(%)	128	134	126	101	102	93	84	
	収容定員	300	300	300	300	300	300	300	
	在籍者数	375	382	387	339	304	293	265	
	収容定員 充足率(%)	125	127	129	113	101	97	88	
保育科 第三部	入学定員	100	100	100	100	100	80	80	
	入学者数	92	99	98	103	87	62	73	
	入学定員 充足率(%)	92	99	98	103	87	77	91	
	収容定員	300	300	300	300	300	280	260	
	在籍者数	207	262	275	283	274	240	212	

	収容定員 充足率(%)	69	87	91	94	91	85	82	
美術 デザイン 学科 第一部	入学定員	50	50	50	50	10	10	【募集 停止】	
	入学者数	36	21	18	20	9	11		
	入学定員 充足率(%)	72	42	36	40	90	110		
	収容定員	106	100	100	100	60	20	10	
	在籍者数	72	62	42	39	29	21	11	
	収容定員 充足率(%)	67	62	42	39	48	105	110	
専攻科 保育 専攻	入学定員	40	40	40	40	40	40	40	
	入学者数	9	7	5	4	1	1	0	
	入学定員 充足率(%)	22	17	12	10	2	2	0	
	収容定員	80	80	80	80	80	80	80	
	在籍者数	18	14	12	9	8	2	1	
	収容定員 充足率(%)	22	17	15	11	10	2	1	

(4) 平成20年度～22年度に入学した学生の出身地別人数及び割合について。

出身地別学生数（平成20年度～22年度）

地域	20年度		21年度		22年度		
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
近畿	兵庫県	236	94.4	209	97.7	191	95.6
	大阪府	1	0.4	1	0.5	0	0.0
	京都府	1	0.4	1	0.5	1	0.5
	和歌山県	0	0.0	0	0.0	1	0.5
中国	鳥取県	2	0.8	1	0.5	1	0.5
	島根県	1	0.4	1	0.5	1	0.5
	岡山県	1	0.4	0	0.0	3	1.5
	広島県	1	0.4	0	0.0	1	0.5
	山口県	0	0.0	1	0.5	0	0.0
四国	香川県	1	0.4	0	0.0	0	0.0
	高知県	1	0.4	0	0.0	0	0.0
九州	宮崎県	2	0.8	0	0.0	0	0.0
	鹿児島県	2	0.8	0	0.0	0	0.0
中部	富山県	1	0.4	0	0.0	0	0.0
北海道		1	0	0	0.0	0	0.0

(5) 法人が設置する他の教育機関の名称、所在地、入学定員、収容定員及び在籍者数について。

法人が設置する他の教育機関の現状

(平成 22 年 5 月 1 日現在)

教育機関名	所在地	入学定員	収容定員	在籍者数
兵庫大学大学院	加古川市平岡町新在家 2301 番地	20	40	5
兵庫大学	加古川市平岡町新在家 2301 番地	342	1,492	1,085
須磨ノ浦女子 高等学校	神戸市須磨区行幸町 2 丁目 7 番 3 号	410	1,230	931
神戸国際高等学校	神戸市須磨区高倉台 7 丁目 21 番 1 号	90	270	109
神戸国際中学校	神戸市須磨区高倉台 7 丁目 21 番 1 号	90	270	188
兵庫大学 附属須磨幼稚園	神戸市須磨区行幸町 2 丁目 6 番 19 号	—	300	246
兵庫大学 附属加古川幼稚園	加古川市平岡町新在家 2301 番地	—	310	267

(6) その他について。

① 事務組織体制について

兵庫大学短期大学部と同一敷地内には、兵庫大学（平成 7 年開学）及び兵庫大学大学院（平成 11 年開学）が設置されている。このことから、事務組織については、兵庫大学短期大学部、兵庫大学及び兵庫大学大学院の事務を同一の事務組織体制で運用している。

② 美術デザイン学科第一部は、平成 22 年 4 月 1 日に、学生募集を停止した。美術デザイン学科第三部は、平成 22 年 4 月 1 日に廃止した。

③ 学長について

三浦隆則学長は、平成 20 年 7 月に兵庫大学短期大学部学長に就任したが、同時に、兵庫大学学長にも就任している。

④ 第三部制度について

本学では、加古川近郊の工場で働く高校生のために、短期大学を開放し教育の機会均等を実現するため、昭和 43（1968）年に勤労学生を対象とした昼間二交替制の家政学科第三部を増設（平成 14 年廃止）、さらに、昭和 46（1971）年に保育科第三部、平成 14 年に美術デザイン学科第三部を増設した。

第三部とは修業年限 3 年で卒業要件単位（62 単位）を取得し卒業する制度で、午前中 2 コマ分授業を受けて午後から勤務、又は午前中勤務の後に午後から 2 コマ授業を受けるという 2 つのパターンがある。自分の力で働きながら短期大学を卒業する人の為に設けられた制度である。

発足当初は工場に勤務しながら通学する学生が主であったが、現在は自分のライフスタイル（アルバイト・課外活動等）にあわせて入学する学生が主となっている。